



あらかわ区報 Jr.

ArakawaKuh Junior

平成29年3/16

発行 荒川区●23,000部発行
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 ☎(3802)3111



身近なプログラミングの 世界をのぞいてみよう!

プログラミングは、コンピューターを動かす際に、コンピューターが分かる言葉で指示を出すことです。一見難しそうですが、実はとても身近な技術です。例えば改札、タブレットPC、電子黒板、信号機、エアコンなど生活のさまざまな場面で使われています。そんなプログラミングの楽しさを紹介します。



ICカードをかざすと改札口が開く



エアコンの温度が設定できる



タブレットPCと電子黒板に
同じ画面を映す



信号が赤から青に切り替わる

瞬時に運賃を
計算して
いるんだ

無線で
機械同士がつながって
いるんだね

切り替える
タイミングを
管理して
いるよ

リモコンの信号を
エアコンのセンサーが
読み取ってるんだよ



▲今回、プログラミング体験をした第三中学校のジュニア記者。左から、筒井葵さん、明戸陽香さん、長谷川駿くん、奈木野拓真くん。
「コンピューターがうまく動くように指示を与えるプログラミング。自分でやってみるとすごく楽しいよ!」



はかせ

みんなは知っておるかな。平成32年度から、コンピューターのプログラミング教育が必修になるんじゃ。こうした動きに先駆けて、荒川区では平成26年9月から区立の全小・中学校でタブレットPCを導入しておる。パソコンの使い方を学んで、調べ学習やレポート発表などに幅広く活用しておるんじゃ。また、区内の中学校では、大学と協力してソフトウェアを作っておるんじゃよ。これから、ますますプログラミング学習の論理的な考え方が必要な時代になるじゃろう。みんなの未来に役立つように、区では積極的にコンピューター教育に取り組んでいるんじゃよ。

問合せ 指導室 ☎内線3385 / 東京都立産業技術高等専門学校荒川キャンパス ☎3801-0145



あらかわ区報 Jr. は荒川区ホームページでご覧になれます。
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



次は5月に発行する予定です